

令和6年度教科書展示会閲覧者からの意見等について

1 展示期間

令和6年6月18日（火）～7月1日（月）

※ 土日を含み，14日間開催

※ 閲覧時間（平日9：30～19：00 土日9：30～17：00）

2 展示場所

生涯学習センター 601集会室

3 閲覧者からの意見等について

別紙のとおり

令和6年度 教科書展示会閲覧者からの意見等(64名)

令和6年6月18日(火)

【XXXXXXXXXX】 ※【XXXXXX】は所属

- ・「勘合」は「割ふだ」というより単に貿易船の証明書だったというのが最新の歴史学の成果である。山川出版はそれに近い記述だが、発達段階からいって山川は使いにくい。
- ・令和の歴史教科書のはじまりは、「国生み神話」ハテ？と思う。「人の起源」について、「…考古学と分子生物学の発達により、人の起源に関する学説は大幅に修正」云々と、これって本当に中学生用の教科書かと思った。難しいということ。
- ・東書の前爆投下の本文記述はたった2行。もっとも少ない。特設ページも「被爆建物の保存と継承広島」で、熱線・爆風・放射能による人の被害の記述は一切ない。被爆県広島は、この教科書を採択すべきではない。
- ・反対に日本文教は8行。写真のなかに爆風で凹んだ日赤ビルの写真もあって、これは使える。
- ・育鵬社の公民教科書P58「行きすぎた平等意識は社会を混乱させる」「人は、大人と子ども、先生と生徒、親と子、上司と部下という人間関係のなかで」云々と、これは「分をわきまえよ」という処世術。主権者として成長させる社会科とはいえない。まったくだめ。
- ・よいのは学び舎。導入の一節にいいものがたくさんある。「長崎に荷揚げされた砂糖」とか、すごく興味と関心をひきだす。「主体的・対話的で深い学び」にもっとも適っている教科書だと思う。

【XXXXXX】

- 1 展示される教科書が1冊とはいかがなものか中学歴史「学び舎」。もし、読みたいという人が何人もいたら困るのではないかと！最低でも2冊は準備してもらいたい。(どこの出版社も)
- 2 「学び舎」の「ともに学ぶ人間の歴史」呉市でも使っていただきたい。生徒も教員も「感動」するのではないかと！！「QR」もなかったし。

【XXXXXX】

- ・自由社P86 L10～13 足利義満は日明貿易を行っていたときは將軍職を辞しています。また、勘合は倭寇と区別することは実質困難であるため、記述は誤りです。
- ・育鵬社P85 L1～3 倭寇と区別するために勘合は用いられていません。また、合い札も適切ではありません。

令和6年6月19日(水)

【XXXXXX】

「国史」という教科書はいかにも大日本帝国憲法下の教育を復活させたい気、満々に見える。中味もそういう記述がうかがえるドキッとする。

【XXXXXX】

- ・中学社会について、天皇賛美の内容が非常に多くなっているのが心配です。(自由社、育鵬社)
- ・国語、光村図書が昔から好きでした。30年前に載っていた、文学作品が残っているのは嬉しいです。でも、何か説明的な言語指導が多くなったと思います。

【 】

中学道徳の一年生の一部を読みました。教科として評価されるのは困難では
写真撮影、意見書設置が実現されて良いと思いました。

【 】

育鵬社と自由社は、ともに日本国憲法をGHQが草案を書いて強制したみたいを書いてありますが、事実は幣原さんが戦争放棄をうたった憲法を作ったといわれています。
正しいことを書いてほしいものです。ですから自由社と育鵬社は採用してほしくないです。
自由社の公民は「国民とともにいきた天皇」という一ページのコラムがありました
が、ちょっとおかしいと思います。他にも今の天皇の写真がたくさん使われすぎです。
自由社は採択しないでほしいです。

【 】

<歴史教科書について>～日本国憲法について～

・『令和書籍』は、絶対孫に与えたくない教科書です。明治時代の帝国主義を子どもにすり込む本だと思いました。そもそも題名からして「国史」とは何でしょう。こんな教科書で民主主義を教えることはできません。皇位継承図を初めに載せているのにも、噴りを覚えました。天皇制復活の恐怖を感じました。

・『育鵬社』『自由社』『令和書籍』は、絶対孫に与えたくありません。帝国憲法を持ち上げ、現在ある日本国憲法を軽んじているからです。GHQに押しつけられた憲法（自由社P256）というのは正しくありません。GHQは、日本の学者やジャーナリストが集まった「憲法研究会」の憲法案を参考にして草案を作りました。それをまた政府は審議しました。「大日本国憲法の部分的な修正で十分と考えました。」（育鵬社P250）それをGHQが拒否したのは、天皇制のなごりを残していたからです。

・日本国憲法について正しく書かれているのは、『学び舎』『日本文教出版』です。※
※『学び舎』『日本文教出版』のような教科書こそ、孫たちに与えてあげたい教科書です。

【 】

東京書籍「歴史分野」QRコードだらけの教科書には反対します。「沖縄戦」や「原子爆弾の投下」（本文でたった2行とはどういう思いで執筆しているのか知りたい。）の記述が少ないし、内容にも問題がある。

自由社「歴史分野」P221の関東大震災、朝鮮や中国人や社会主義者の虐殺に触れていない。中国の排日運動、朝鮮の三・一独立運動、沖縄戦、原爆投下のところの記述に納得がいかない。導入には反対！

【 】

原爆投下についての本文の説明が、令和、東京、育鵬、自由社は大変少なく、令和では写真さえもない。これでは、その被害についてや、核兵器の恐しささえ理解することにつながらないと思う。今、世界が核兵器を禁止する歴史の歩みを進めている中で、広島県の中学生在がこれらの歴史教科書を使うことは、ふさわしくないと感じた。

【 】

小学校道徳科用の日本文教出版、光村図書、学研①をみました。あいさつから始まって、日常生活で大切なことが提起され、グループ討議によって大切さを学び合っているという内容でした。これが実行されると、イジメや不登校はなくなるはずですが、今

の社会は競争をあおりたてる教育になっていないのか、そこに注目して目をとおしましたが問題点がみつきませんでした。

令和6年6月22日(土)

【 】

今、子供たちが使っている教科書を見せて下さったことをありがとうございました。

令和6年6月23日(日)

【 】

今年度からアンケートと写真を許可されたことに感謝します。教科書採択に市民の声を取り入れようと努力されていることを高く評価します。

今日は、広島、長崎の原爆投下の記述について各社を見比べました。

一番くわしく市民、被害者の立場から、戦争を体験していない子どもたちに分かるように書かれているのは、学び舎「ともに学ぶ人間の歴史」です。(2ページにわたって書かれています。)

投下の目的、犠牲者数、非戦闘員が犠牲になっていること、放射線の後遺症などについて、数行にわたって記述しているのが日文、帝国、育鵬社です。

最も記述が少ないのが何と、東京書籍です。写真やコラムで犠牲者数や放射線の後遺症に書かれていますが、小学生の平和学習をとおして、学んできた呉市の子どもたちにとって、広島県民として、あまりにも内容が薄いのではないのでしょうか。私は、学び舎の教科書がよいと思います。

【 】

教科書が大版で重くて、大変そう。

学校において帰ることをすすめている学校もあるらしいですが家に持ち帰って読めなければ、予習復習ができません。

単元ごとの分冊にするとか、子どもが活用しやすい工夫をしてほしいと思います。

【 】

教科書採択にあたっては、子どもと一緒に教科書を使う教職員や保護者、市民の意見をしっかり聞き、それをもとにして選んでください。

育鵬社、自由社の公民は、日本国憲法の理念をゆがめており問題だと思います。

令和書籍の国史は、特異な歴史観を注入する恐れがあります。これらの教科書では、多面的な思考力や判断力を育てることになりません。絶対に採用しないでください。

今年から意見や写真さつえいが可能になったことは市教委がこれまでとちがう対応をされたものと評価しています。教育委員の方々に、市民や教員の声を全て届けてください。そうしないと、何のためか、わかりませんから。

令和6年6月24日(月)

【 】

△「東京書籍」の「公民」

広島県の子どもの教科書として、「核兵器」の問題についてあまりにも記述が少ない。あまり子どもたちに持たせたくない。

○「日本文教出版」の「公民」

「核兵器禁止条約」について詳しく記述されており、被爆国の広島県の子どもがもつ

教科書として適している。

【XXXXXXXXXX】

QRコードで検索したら「防衛省キッズサイト」が出てきて、武器・兵器・戦争訓練のオンパレード、子どもはそれを見て「カッコイイ」と思い、いつの間にか将来の仕事にと思うのだろうか？

教育出版の中学社会公民P39と育鵬社の中学社会公民P37にあります。

QRコードのあるなしで採択しないで下さい。検定もされていないようなものです。

【XXXXXXXXXX】

高校生物で東京書籍、啓林館、第一学習社を概観しましたが最近の事情における免疫の記述が見られないのは残念です（第一学習社の生物基礎に3章2節で記述がありました。ワクチンについては遺伝子組換えについても最新の知見を知りたいです。

東京書籍生物基礎2章免疫のはたらきは役に立つと思う

予防接種とワクチンの天然痘は唯一と言える成功例で他は副作用等問題が多い点が不問である。

今回の新型コロナワクチン（遺伝子組換えは史上初）についての検証を望みます

実教出版の3節免疫はわかりやすく秀逸です。

令和6年6月25日（火）

【XXXXXXXXXX】

・再び右翼的、歴史修正主義の歪められた教科書を市教委が採択されてはと心配して閲覧に来た次第。

・育鵬社や自由社がそもそも教科書検定を通るのがおかしいと私は思う。疑問視される悪評の偏ったこれ等の教科書。札つきの教科書を採択する誤りのないよう、十分検討されたい。右寄りの反動的市教委の汚名を再びきせられないことを切に願います。

【XXXXXXXXXX】

国語の教科書について

○東京書籍

1・「平和のバトン」のような実践をのせている点がいい。（全国の生徒へのメッセージとして）（基町高校）

・各章のあとに“読書案内”→生徒の心や考え方に広がりをもたせられるので、よい試み。

3・栗原貞子の詩「生ましめんかな」をのせて、原爆の問題に向き合わせている点はよい。峠三吉や原民喜の詩などものせてほしい。

○光村図書

・話す、聞く、朗読スピーチなどに重きをおいている点はよいが、骨のある文学作品小説、詩他にじっくりとりくむ面が弱い。

・それぞれ「読書案内」をつけて生徒の世界を広げようとしている点はよい。

・中村哲さんを紹介している面はよい。

・原爆詩をのせて、真正面から、平和の問題にとりくむよう配慮した、教材選択をしてほしい。

○教育出版

- ・創作に焦点を合わせている面はよいが、栗原貞子や峠三吉、原民喜等のなまなましい作品にむきあわせて、平和や原爆、戦争の問題を考えたり、心で味わうような教材がほしい。

○三省堂

- ・原爆や戦争の問題にぎりぎりの状態でむき合って書かれた詩（峠三吉、栗原貞子、原民喜等）を3年の間にじっくり味わえるよう、教材を考えてほしい。
- ・国語の力を育てるには、もっと意欲的な姿勢で教科書づくりをしてほしい。

【XXXXXXXXXX】

第1次大戦後～第2次大戦までの記述では、日本は植民地での独立運動について、応援・協力・支援した事実が多いが、それは、純粹に独立に賛成したのではなく、大東亜共栄圏をつくるという、意図の下に行なわれたということに触れられていない。意にそわない独立運動を弾圧した事実を、その意味で育鵬社の歴史教科書は不適確であると思う。

【XXXXXXXXXX】

P229～P231の満州国に関する、自由社の「厂史教科書」について
張作霖を爆殺し、満州国を建設するプロセスについて
満州事変、そのものが関東軍そのものの謀略であり、それ以降の軍部の意図のもと不法な政治が行なわれたにもかかわらず、それに対する客観的批判の目がなく、現状追隨の記述が多く、好戦的内容なので、ふさわしくない。

【XXXXXXXXXX】

家庭科食物編、被服編、住居編、軽く厂史を入れて（観点として）
今の生活は厂史の延長線上ということがわかるように今後していくといいと思うのですが。（気付かせたらいい）「食文化」の言葉の裏は厂史です。

令和6年6月26日（水）

【XXXXXXXXXX】

東京書籍

- P79 介護職の人数も必要
 - 5年下P81 でっち上げ件数も必要
 - 6年上P15 新原よしあけ統一教会が周知されてない
 - P17 自民党は基本的人権を削除するのが党命だと説明いれるべき
 - P30 しょくむ犯罪が横行している。前田恒彦とか
 - P34 けいさつのでっち上げ事件も書かないと、まともな判断できない
 - P36 大人も貧乏です
 - P106 事実が違う
- 日本文教出版
- 3年P55 SDGSを入れるとうさんくさい
 - P92 貧乏問題を考えるべき
 - P95 でっち上げやめろ
 - P105 間違ってる。数字の操作
 - P116 証拠捏造していて、何言ってるのか

P 1 1 9 車生活から変えれば良い
 P 1 2 2 全ての認識が違う
 4年P 4 7 レジぶくろ有料化の目的が違う
 P 1 9 3 円安で良いことはない
 5年P 1 0 6 収入面も記入すべき
 P 2 0 8 正しい情報はない
 6年P 1 1 中山博晴大津地検次席検事のように障害者は生きることが有罪であると、
 判断する人がいる中では無理です
 P 4 6 カジノ法案とかも書こう
 P 5 3 TSMCにより同じことになります
 P 8 4 政治利用の并害も入れろ
 P 1 3 0 東インド会社による、どれい貿易が重要
 P 1 9 6 同盟国も記すべき
 東京書籍 新しい社会
 地理P 5 8 定義が書かれていない
 P 9 2 フェアトレードについて書こう
 P 1 0 5 アメリカの負の面も書こう
 公民P 4 4 事実と異なる
 P 5 8 重要な説明が少ない
 P 6 2 司法が機能不能
 P 6 3 安倍がしたことは憲法違反
 P 6 5 理解できない人が不等に制約受ける
 P 6 8 難民を守れない日本
 P 7 6 障害者は有罪だと中山博晴は判決出してます
 P 8 7 河野太郎がデマでしょ
 P 8 9 写真の人物達は悪人
 P 1 0 7 全く違う罪状が出ることがあるので流れの説明が異なる
 P 1 8 0 TSMCも記入せよ
 歴史P 1 0 5 どれい商人増加を美化するな

【XXXXXXXXXX】

今回から意見を書くことができるようになったことは前進だと思う
 教科書は子どもとそれをつかう教諭が中心となって決めるべきである
 現場では教科書の話はまったくなく、一方的に教育委員会が決めている感じである
 昔は各学校に教科書がきて中学（理科）でいうと担当の理科の教諭が分担して評価し
 それが総意となっていたようだったが今は現場の教諭の意見が反映されていない
 そこを改めてほしい教科書をつかうのは現場の教諭である

【XXXXXXXXXX】

主に中学社会の厂史的分野の出版物を見てきましたが、各出版社によって、取り扱い
 が大いに違っている事に驚きました。
 <特に日清・日露戦争後から第二次世界大戦の終結の所>

令和書籍「国史」は、中学生が読みたいとは絶対に思わないものです。写真も白黒で小さく、資料として単に載せてるだけといったもので、女性も子どもも1枚ものっていないーよく教科書検定に合格したなと思います。合格を認めた人は誰れなのか、どういふ点で合格したのか、不思議でなりません。

【XXXXXXXXXX】

英語の東京書籍、3年にエリック・カールについて取りあげられており、興味をもって読めました。

道徳光村図書、押しつけがましくなく、読んでみたいなと思える教材が多いように感じました。2年で、インターネットとうまくつき合うための教材は、今の時代の子どもには大変重要であると感じた。

【XXXXXXXXXX】

令和書籍の国史教科書には、戦争の悲惨さ、原爆、核兵器の被害、恐ろしさが記載されていません。被爆地ひろしまでこの教科書を使って子どもたちに学んでほしくありません。歴史から学ばなければならない事がありますが、この教科書ではそれができないと思います。

学び舎のともに学ぶ人間の歴史は、絵や写真で当時の様子がよく分かり、戦争の悲惨さが詳しく書かれており、人々の暮らしや思いがよくわかります。この学び舎の教科書で学ぶことができたなら、これからの未来の人々、子どもたちが、より良い歴史を作っていくてくれるのではと思います。負の歴史も正しく学び今後活かしていくてほしいと思います。軍事費を増やし、戦争へと向かっていると言われる今だからこそ正しい教科書で学んで欲しいと思います。

【XXXXXXXXXX】

東京書籍の新しい社会歴史教科書の戦争の記述は原子爆弾の写真と広島市の街の写真だけです。これでは何も伝わらないと思います。

学び舎のともに学ぶ人間の歴史の教科書はわかりやすく、子どももこれで学ぶことができたなら歴史に興味をもち、これからの未来を作っていくてくれる人になって欲しいと思います。

光村図書の道徳の教科書は、お話も興味深いものが多く、すーっと入ってくるようなものになっていて、堅苦しくなく、良い教科書だと思いました。インターネット使用の事も記述があり、過度の使用は危険だということも書かれていて、子どもたちに知って欲しいことも書かれている所も良いと思います。

【XXXXXXXXXX】

○歴史教科書を見ました。日本が戦前戦中、神話を事実としてとりあげていたことがどのような記述になっているか見ました。

令書 古事記の日本神話「国生み神話」から歴史が始まっている。神話記述が多いので歴史的事実と混同する。戦前と変わらない

育鵬社 「神話に書かれている事は、歴史の事実そのものとは言えませんが」とあるが量が多い

○1941. 12. 8の記述を見ました

育鵬社 「ハワイにある真珠湾の米軍基地を攻撃し、同時にマレー半島に上陸した日本

陸軍も」とあるが、マレー半島を先にもって来ていないので、ハワイ攻撃の方が先の印象をうける。また「米英に宣戦布告した日本は」とあるが、開戦後の宣戦布告であり、国際法違反のことが書かれていない

令書は、「南方作戦も開始した」としかない

○相手国への加害

育鵬社令書共に被害の記述はあるが加害の記述は少ない。令書は、日本のいさましいところに多くさいている。アジアの一員としての日本は、第二次世界大戦で近隣諸国に何をしたか学校教育で教えなければならない。それなのにこの少なさはどうか。呉市は育鵬社のような教科書を採択し、その当時の生徒に教えた。これをどう反省しているのか。

【XXXXXXXXXX】

来年度変わる中学校の教科書を中心にみました。

戦後の日本国憲法制定の記述の中にGHQからおしつけられたと言う点を強調しすぎている歴史教科書（育鵬社・自由社）があり、これでは今の憲法がおしつけられた物であるからという日本国憲法の意義を否定的にとらえてしまう側面があるのでこの2つの教科書は使用してほしくないです。

【XXXXXXXXXX】

歴史教科書

育鵬社 自由社 令和書籍 この会社の採択は絶対にしないで下さい、

憲法はGHQによるおどし、押しつけで決まったものではない！幣原喜重郎首相・昭和天皇・GHQマッカーサーの三者で憲法9条を作成発表。国民は、再びこれで戦争は起きないと喜びました。今の自民党政治の歴史修正主義の流れを子どもに押しつけることなく正しい世界感を育くむ教科書をお願いします。

令和6年6月27日（木）

【XXXXXXXXXX】

育鵬社、新しい日本の歴史、GHQが自ら全面的な改正案を作り、それを受け入れるよう強く日本側に迫ったのくだりは、日本側から出された憲法草案と私は理解しているので、違和感がありました。GHQの草案としていているところに、憲法改正を唱えている政府の考えのもとがここにあると感じ、正しく、子ども達に伝えてほしいと思いました。

【XXXXXXXXXX】

大東亜戦争肯定の教科書はいりません。

【XXXXXXXXXX】

×自由社、日本国憲法を守るような本に感心を持つように教えてほしい。

×育鵬社、

【XXXXXXXXXX】

・自由社の公民教科書の日本国憲法の国家像はとんでもないことが書かれていました。国民主権が日本国憲法の大きな柱であるべきもののはずです。それを、初めから、歴史に基づく天皇の役割から始まっていました。まるで国民はそっちのけです。日本国憲法のもとでの天皇も日本の政治的伝統にならった役割を果たしています。と天皇を主として書かかれています。こんな教科書で国民主権の考えが子ども達に育つとは考えられま

せん。

・育鵬社もにています。この二つの教科書を絶対に採用してほしくありません。

【 】

未成年者として大事な成長期を受けて、正しい厂史観を持った学者による“教科書”を巡ってこの場に展示して欲しい。

令和6年6月28日（金）

【 】

ギリシャ神話が厂史でないように、「古事記」「日本書紀」は日本の厂史ではないと思う

受験のある中学生、高校生には正しい厂史（本当の厂史）を教えて欲しい
二論（三論）併記が望ましい。

【 】

育鵬社の教科書をなくすことを決められて本当によかったです。現場の社会の先生も「受験には使いものにならない」と言われていました

中学校の「国史」という教科書に前時代に逆行したものだ。歴史の教科書もあるのに余分についている。内容も戦前の教科書のようなのだ。

※もともとこのグローバルの時代に「国語」としてどの国籍の生徒にもおしつけることもおかしいと思う。「日本語」にしていくべき。

【 】

《社会科教科書全般について》

○教科書1冊を読みこなすだけでも大変ですが、ただ記憶するだけの、いわゆる詰めこみ式の授業はやめてほしいです。なぜそうなったのか、これからどうすればいいかをしっかり考えしらべて討議し合うような方向に教育の中味形態をつくってほしいです。

○ジェンダーの視点にたった教育内容になるよう、女性の視点から教育内容を洗い直し、人権や戦争と平和の問題、男女平等等々、考えるような教材にしてほしい。

○日本の社会の中でこれまで女性のおかれてきた立場や地位、被差別の状況等について事実を教え、変えていく方向で教育内容化してほしい。

【 】

現代史をもっとくわしく。憲法全文をくわしく載せてください。

私は、S24年小学校入学、“まことさん、はなこさん”の世代です。戦前の教育の反省から新しい民主主義を広めるために、負の遺産を心底振り払い（でも決して忘れてはならない）先生たちは、すばらしい教育を成してくださったと思います。ところが戦後79年、一党独裁とも言える政権の元、教師たちも、ご自分の理想を貫徹できずきゅうくつな思いをなさっていらっしゃるのではと、大変心配しています。この国の教育に携わる方々どうぞ、未来の子供たちの為、せめて35人学級を実現され、自由で平和なこのすばらしい世界一の国をひらいてください。お花をかざるみんないい子、なかよしこよしみみんないい子、こどもたちは本来みんないい子、いじめは何故おこるのでしょうか、先生たちは忙し過ぎます。30人学級として、目が行き届くよう、教育にもっともっと予算を費すべきと切に考えています。地方の教委からどうぞ声を上げてください。よろし

くよろしくお願い申し上げます。

令和6年6月29日（土）

【】

教育図書 家庭分野 くらしを創造する

主婦生活を長くし、自分なりのライフスタイルがついています。今一番考えるのは限りある資源を有効利用し、地球にいかに優しく接して地球温暖化をできるだけ防止する習慣を若いうちに習慣化していくかということです。身近なこととして毎年この時期になるとゲリラ豪雨がどこかで起きて河川があふれ、床上浸水やがけくずれ、山が崩壊し命を失いかねません。限りある資源を有効利用し、持続可能な社会のために3Rの実践が自然に自分のこととしてとらえられる人になってほしいと願っています。プラスチックは有効利用する。ゴミ分別をきちんとできる。無駄な食品は買わない、買った食品は使い切る。ゴミは道路、山中など人の目がない所に捨てない、人の落ちているゴミも拾える人に育ってくれたらと孫にも話しています。一番大切なことは人の命、世界平和、人と争わない、戦争は絶対正当化すべきではない、いつも声に出してほしいです。そのためには選挙にはできるだけ行ってほしいですね。この教科書に限らず私見を述べさせて頂きました。ありがとうございました。

【】

中学（家庭分野）QRコードがいるのか不思議に思います。教員から生の声で説明することの方が大切と思われる場面が。中学（音楽）3冊に君が代がついているのに驚きました。1冊でいいのでは？高校（家庭総合）の名称が採択のところで見あたらずびっくりしています。家庭生活に関する学びは、高校でも必要かと思います。（市教委の管轄ではないかもしれませんが）

【】

①育鵬社「新しいみんなの歴史」教科書は、真実をねじ曲げた嘘の歴史を子どもに教えているので、絶対に採択しないで下さい。P230「盧溝橋付近で何者かの銃撃を日本軍が受けて中国軍との戦闘が始まった」と記述しているが、日本軍が中国軍に発砲し、日本が中国にしかけた戦闘であり、日中戦争をおびき寄せるため犯罪である日本軍の策略、謀略であったことが記述されていない。国際連盟の調査団の調査結果が記述されていない。歴史の真実が記述されていない。

②自由社の新しい歴史教科書は、間違った歴史真実をゆがめた誤った嘘の歴史を書いているので採択は絶対に止めてください。盧溝橋事件（P232～P233）「日本軍に戦闘の意図はなく」と記述しているが、この記述は嘘である。日本軍が中国に対してしかけた戦闘であることは歴史上の真実である。「現地停戦協定の第1項で、事件の責任が中国側にあることが明記されている」と記述しているが、この内容を、日本軍が一方的に中国側に書かせたことが書いてない。P238太平洋戦争を「自存自衛」のための戦争であって、大東亜戦争と命名した」と記述しているがこの教科書は戦前・戦中と同じ歴史観を植えつけようとする意図がおそろしい。戦争賛美の教科書で間違ったことを子どもに教えている。

【】

1. 令和書籍

- 「国史教科書」これで文科省の検定をクリアできるのか
- 「天皇の名前」だらけ、これで検定をクリアできるのか
- 三・一独立運動、わずか2行の記述、「三・一独立運動」が起きた背景、日本による弾圧が記述されていなくても検定はクリアできるのか
- 関東大震災、朝鮮人や中国人、社会主義者等の虐殺の記述がなくても検定はクリアできるのか、疑問に思います！！
- 特攻作戦、2800人以上の特攻隊員が散華 特攻隊員の死を美化することには反対「検定」の基準はどのようなになっているのか、疑問に思う！！「怒り」を覚える！

【 】

なぜ、「御所属」が必要なのですか

○学び舎「ともに学ぶ人間の歴史」P164～P165（2）村に学校ができた

□郷学校から公立小学校へ □義務教育が始まる □男子のだれもが兵隊に

□国民を育てる学校へ→執筆者が生徒に伝えようとする訴えようとする意欲が熱意が伝わって来る

P175教育勅語と「御真影」調査・研究委員、選定委員、4人の教育委員、「しっかり見較べてもらいたい！！」どちらが生徒・教員にとって「日本史」の授業が盛り上がるか！

P240～P241（14）人間をかえせー原爆投下「2ページにわたっての取りあげ」

○東京書籍「新しい社会歴史」、学制の公布、徴兵令→ただ事実を書いているだけ

どちらが生徒・教員にとって「学びがい」「授業の創造」にふさわしい教科書かがよくわかるP181「教育勅語」P237本文13～14行のたった2行

どちらが生徒・教師・保護者にとって「学びがい」のある教科書か！東京書籍の「新しい社会歴史」は呉市の中学生に、ふさわしくない教科書だと思います。東京書籍QRコードがあれば、いい話ではないと思います。

【 】

帝国書院 歴史を探ろう P260～P261長野県から見る満州移民

この2ページは生徒・教員・保護者にとって考えさせられる内容である！これを参考にして広島県も「満州」への移民が多かったので、教材化すればいいのではないか。

学び舎 人間の歴史 P209－家族や社会から引き離されたハンセン病患者－

日本文教出版①近代における差別p81, P234, P235, 2社が「ハンセン病」をとりあげていた。2社の教科書は、「評価」すべきだと考えます！

令和6年6月30日（日）

【 】

令和書籍国史について、歴史教科書というより歴史読み物です。「国史」の名前の通り天皇中心の内容で片寄っています。歴史の流れがとても分かりにくい教科書です。

育鵬社歴史、宗教観を重視、「神道」あまりにも肯定しすぎています。また、大東亜戦争、大東亜共栄圏など、その当時の政府の使っている用語が、そのまま使れており、歴史をいろいろな角度で見ることができていません。憲法についてもGHQの要求通り作られてしまったと誤解しそうな説明になっています。自由社歴史、神話を重視しており、問題あり、武士道、二宮尊徳の精神を大きく取りあげており、子どもたちの生き方にあ

る一定の方向を与えてしまいます。二つの世界大戦と日本P211の扉の写真に戦艦大和の写真が大きくのせられています、これは子どもたちのミスリードしてしまいます。真珠湾攻撃では、日本軍の戦果と目的を一方的にのせており、なぜこんなことをしてしまったのか、子どもたちに考えさせる教材になっていません。自由社も「大東亜戦争」という表現をしており問題ありです。憲法についても育鵬社同様、GHQにおしつけられたものとして書かれています。以上の点から、令和、育鵬社、自由社は教科書としてふさわしくないと考えます。

【XXXXXXXXXX】

(中学歴史) 自由社、令和書籍、育鵬社も憲法の基本原理「国民主権」「基本的人権の尊重」の記述が本文になく、不適當と思う。特に令和の「国史」は最初に皇位継承図が載っており、史実と神話を区別できていない。全くもって不適當

(中学公民) (育鵬社) 原発問題で福島原発事故の写真もなく、「クリーンエネルギー」と紹介、片寄っていると思う。(自由社) 天皇・愛国・国防が強調されている。いつの時代の教科書かと目を疑う。不適當と思われる。

(中学道徳) (日本教科書)

【XXXXXXXXXX】

歴史教科書、どのような歴史観、また社会観や人権意識にもとづいて書かれているかということは、教科書選定の上でとても重要と考えます。以下の観点から育鵬社、自由社の教科書は中学生が学ぶのにふさわしくないと考えます。

○帝国憲法を高く評価しているのに対し、日本国憲法を押しつけられたものと決めつけ、戦後の日本国民にどうして受け入れられたのかの評価がない。

○天皇制、天皇の美化。

○戦争への反省も押しつけられたものとしている。

○帝国憲法や教育勅語の家父長制について無批判。

【XXXXXXXXXX】

国語の指導をしています。長年使用されている教材に愛着もありますが、もう何十年も使われている教材があり、そのことに少し意見したいと思います。時代の変化にともない子ども達の生活環境も大きく変化してきています。古いものを否定するわけではありませんが、もう少し新しい読み物を入れてみるのはいかがでしょうかと思いました。

【XXXXXXXXXX】 【XXXXXXXXXX】

主に中学校の社会科教科書を見ました。特に子どもたちに対して温い目線わかりやすく示そう又学ぶ気持ちを育てようとする心と良心大切なことを伝えるというものを感じたのは教育出版でした。帝国書院も、上記の視点でよかったと思います。来春、自分の子どもが中学生になりますが、育鵬社と自由社は、国家主義的な部分が前面に出ていて採択して欲しくないと感じました。自分が生徒に対して、使って教えた教科書はやはり教育出版です。理由は上記と同じです。

※このような意見記入用紙を準備されているのはとても良いことだと思います。ありがとうございました。

【XXXXXXXXXX】

○「沖縄」の記述について

教育出版は「なぜ、沖縄に米軍基地が集中しているのだろう」という特集を2ページにわたって記述。沖縄戦、沖縄の戦後を生きぬいた人の気持ち、そして基地なしの沖縄の発展を詳述し、最後に「日本の平和主義はこれからどのような考えに立つべきだろうか」と生徒に考えさせるページになっている。他の教科書にはないすぐれた内容である

東書は沖縄を考えるポイントとして、「(1) 地図帳で沖縄の「位置」を確認させ、(2) 東アジア諸国の軍事力を比較 (3) そのうえで、アメリカ軍が沖縄に残っている理由を考えさせる、これでは、沖縄に米軍が存在することは合理的な意味があると誘導する内容になっていて大きな問題である。

【 】

○外国人の地方参政権の記述について

育鵬社教科書は、「憲法違反であってみとめられないとする有力な意見」があることが強調されている。しかし1995年2月の最高裁判決では地方参政権を講ずることは、「憲法上禁止されているものではない」と判断していることにふれず、バランスを欠く記述になっている。自由社の教科書も同様である。

これに対し、教育出版は「日本国憲法の人権保障は外国人にも及ぶ」ことを前提にして「日本に住む日本国籍をもたない外国人にも、ともに生きる住民として地方選挙権を認めるべきだ」という議論がある」と表現している。現在の常識的に記述である東書も同様の表現あり。

○この点からも、育鵬社、自由社は適当でなく、教育出版が、一番「考える力をやしなう」教科書として適当。

【 】

(育鵬社) ☆見方・考え方に「日本の平和を守るため、憲法9条を改正すべきかどうか考えてみましょう」とある。「国民に国防の義ムがない徹底した平和主義は世界的には異例」との文。資料－国防の義ムを記した他国の憲法を明示。

☆平和主義の構成として、平和主義の意義と内容10行、自衛隊の歴史と意義27行、日米安保と有事体制、集団的自衛権38行、自衛隊の国際貢献14行は偏りがありすぎる。

☆コラム、沖縄に多くの基地があるが、東アジアの未来のため不可欠。

(東書) ☆そもそも「憲法の平和主義」について6行のみ。

☆憲法前文、9条に対して、自衛隊や安保が違憲であるかどうかの論点をスルーし、集団的自衛権が違憲かどうかという論点のみ記述。自衛隊と憲法の関係において、政府見解のみ記述し、違憲論についての記述がない。

◎ (育鵬社) は憲法の三大原則について、憲法を否定する精神にあふれていて、子どもたちが学習する教科書としてふさわしくないと考えます。(自由社)、(令和書籍) はもちろんのことです。

◎ 東書についても同様です。

◎ 子どもたちが、テーマについて、一定の知識を得て、興味関心をもち考え、表現していくのにふさはしい教科は、(教育出版) と考えます。

【 】

呉市生涯学習センターで参加しました。息子家族と来ましたが、日曜の展示会があま

りに少なく広島市はなく、保護の参加がしにくいのは改善していただきたいです。育鵬社、自由社、令和書籍では、歴史の太平洋戦争の記述が戦争を肯定する表現がいくつも見られ、これが教科書の検定を通ったことが信じられなかったです。また日本国憲法の記述も基本的人権に対しての記述が少なかったり、戦争の反省から平和な世界をつくっていくと誓ったところがほとんど書かれていないところも不適切です。これらの教科書を絶対に採択されることがないように要望します。

【 】

じぶんのきょうかしょがあつたのでうれしかったです。中学生のりかのきょうかしょがおもしろかったです。

令和6年7月1日（月）

【 】

○公民教科書※憲法に基づき「主権者」としてふさわしい資質を身につける為に適している教科書＝教育出版・日本文教・帝国書院・東京書籍。

※日本国憲法をGHQからの押しつけ憲法として、戦前復帰をめざす「育鵬社」・「自由社」のひどい教科書採択はやめて下さい。

○道徳教科書※道徳は「修身」の復活であり、特定の価値感を強制することになるが、全体的に「光村図書」が良いと思います。

※「日本教科書」どこの単元を見ても片寄りがあるように思います。

○歴史教科書※「学び舎」の教科書が良いです。被爆の実相を多面的多角的に考察できる教材になっていて、広島から世界に出た時に学習した事が役に立つ内容だと思います。

※「育鵬社」「自由社」「令書」については、神話・伝承に重きを置いて天皇中心の戦前が良かったと印象づけている。この三社の採択に反対です。

【 】

育鵬社、自由社は、国民主権についての記述にくらべ、天皇についての記載がとても多く、主権が国民にあることがないがしろされていると思う。憲法を学ぶ前に憲法改正を問かける構成になっており、個人の尊重や人権の内容を学ぶことが否定的で、人権を制約する記述も見られる、否定的。

令和書籍、憲法と平和の記述について、太平洋戦争の序盤での日本の勝利を「快進撃」と書く等、戦争を快いものとしてあおり立てている。又、「慰安婦」問題について、強行連行した事実はなく・・・」等、日本軍の関与を全面否定。

今、世界では戦争があちこちでおこっており、とても不安定な時代になっている。これから、どんな社会にしていけるのか、平和で、1人1人の人権が保障され、安心して暮らせる社会にしていけるためには、子ども達に厂史をしっかりと正しく学んでほしいと願っている。

【 】

現代社会の大原則である立憲主義について、日文、帝国、教育の各社は、背景、内容、意義について適切に記述されています。大日本国憲法について、育鵬社、自由社は「すばらしい憲法」だと子どもたちが誤解しそうな記述がされています。また、両社とも憲法改正が国際社会の常識になってしまうような資料をのせており、日本国憲法の内容を正しく理解すること妨げています。以上のことから、日文、帝国、教育の各社が教科書

としてすぐれていると思います。特に多角的，分かりやすく，子どもたちが主体的に教材が載せられているのが日文です。道徳は国際理解，多文化共生，いじめ問題，障がい者問題などでより教材が見られる光村図書がよりよいと考えます。しかし，表紙のイラストでは，ジェンダーレスへの工夫が見られず残念です。

【】

高校家庭科があるものと思っていたら，採択の方に見あたらずびっくり！実習がない科学のみの本になっていたのにもびっくり。おだやかに実習も入れた従来の家庭科は残して欲しいものです。

【】

One world みだしの付け方，2～3年時の英文の長さが，中学生には長く，関心を引き工夫に欠けていると思う。3年では，大谷翔平氏の通訳者水谷一平氏が写真も含め大きく取り上げられており，これへの対応もこれからという課題がある。

New HORIZON 2年になり，急にフォントが小さくなり，1つの教材の文字数が多く，生徒にとって負担感が大きい。話題は広いが，情報量が多すぎ，逆効果とも感じられる。「はらぺこ青虫」のような教材は最後の方に出ているのが残念である。

New CROWN 扱う話題がこれまでとあまり変わっておらず，新鮮味に欠けると感じた。リニューアルした視点で内容を変えてほしい。

Here we go 1年時より，文字のフォントが大変小さく生徒には読みづらいと感じた。これはBLUE SKYの2・3年生も同じことが言える。BLUE SKYは文法の説明が簡潔さに欠け，読みづらい。これに比べ，最もバランスよく，生徒の興味をひき，理解しやすく考えられているのは，©SUN SHINEである。文法については1～3年を通して「英語早わかり」として，たいへんわかりやすい説明となっている。扱う教材もフィンランド，オーストラリア（1年），2年では平和公園への修学旅行，地震について，水族館の動物を扱ったもの，日本の絵本（大変人気のあるもの），アポロ13号，3年では中村哲さん，海洋ごみについて 弁当，良い睡眠とはと大変多様な視点で教材が用意されていて，すばらしいと感じた。

【】

道徳 いじめについて 教科書を比較。「あかつき」いじめとは，いじめをなくすために・・・観念的で難しい抽象的な言葉で説明している。中学生が自分の言葉で考え話し合うように作られていない。「東京」1年いじめにあたるのはどれだろう，傍観者でいいのか，いじめの構造，風評被害など，絵や漫画を多用し，使っている言葉もわかりやすい，各々の思いを伝え合いやすくしてあり，よい教科書と感じた。2年では「私のせいじゃない」と絵本をとりあげている。東京書籍は，子どもの権利やセクシャル・マイノリティーの問題も3年で取り上げており，他の会社と比べ良いと感じた。

【】

道徳「生き方から学ぶ」（日本教科書）の③「ほっちゃれ」は非科学的な読み物。「鮭の夫妻」とか。内容もきちんと吟味していかないといけない。